平成30年度

津和野町水道事業会計補正予算

（第1号）

議案第87号

平成30年度津和野町水道事業会計補正予算（第１号）

（総　則）

第１条　平成30年度津和野町水道事業会計の補正予算（第１号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第２条　平成30年度津和野町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第３条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおりと補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収　入			
第 1 款　水道事業収益	344,296 千円	13,049 千円	357,345 千円
第 2 項　営業外収益	168,345 千円	13,049 千円	181,394 千円
支　出			
第 1 款　水道事業費用	319,778 千円	13,004 千円	332,782 千円
第 1 項　営業費用	286,759 千円	13,049 千円	299,808 千円
第 3 項　特別損失	3,331 千円	△ 45 千円	3,286 千円

（資本的収入及び支出）

第３条　予算第４条本文かっこ書中「不足する額 74,847千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,384千円、引継金 61,300千円、減価償却費等の現年度分損益勘定留保資金 9,163千円で補填するものとする。」を「不足する額 3,860千円は、引継金及び引継未収金 3,860千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収　入			
第 1 款　資本的収入	228,871 千円	71,000 千円	299,871 千円
第 1 項　企業債	120,000 千円	71,000 千円	191,000 千円
支　出			
第 1 款　資本的支出	303,718 千円	13 千円	303,731 千円
第 3 項　投資	0 千円	13 千円	13 千円

（企業債）

第４条　予算第５条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のように改める。

起債の目的	補　正　前				補　正　後			
	限度額	起債の方　法	利率	償還の方　法	限度額	起債の方　法	利率	償還の方　法
上水道事業債	千円 120,000	証書借入又は証券発行	5.0%以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる場合について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、財政の都合により据置期間を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換することができる。	千円 191,000	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

（議会の議決を経なければ流用することができない経費）

第５条　予算第８条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
(1)職員給与費	51,944 千円	△ 2,768 千円	49,176 千円

（他会計からの補助金）

第６条　予算第９条中一般会計からこの会計へ補助を受ける金額、「119,733千円」を「126,482千円」に改める。

平成30年６月15日提出

津和野町長　下　森　博　之

平成30年度

津和野町水道事業会計補正予算

（第１号）

説明書

平成30年度津和野町水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収　　入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			344,296	13,049	357,345
	2 営業外収益		168,345	13,049	181,394
		2 他会計補助金	58,962	6,749	65,711
		7 雑　収　益	3,000	6,300	9,300

支　　出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			319,778	13,004	332,782
	1 営業費用		286,759	13,049	299,808
		1 原水及び浄水費	45,844	81	45,925
		2 配水及び給水費	52,521	12,398	64,919
		4 総　係　費	35,026	570	35,596
	3 特別損失		3,331	△ 45	3,286
		4 過年度損益修正損	3,331	△ 45	3,286

資　本　的　収　入　及　び　支　出

収　　入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			228,871	71,000	299,871
	1 企　業　債		120,000	71,000	191,000
		1 企　業　債	120,000	71,000	191,000

支　　出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			303,718	13	303,731
	3 投　　資		0	13	13
		1 基　金　費	0	13	13

平成30年度津和野町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

（平成30年４月１日から平成31年３月31日まで）

（単位：円）

1　業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	18,685,551
減価償却費	153,367,367
賞与等引当金の増減額(△は減少)	3,286,000
長期前受金戻入額	△ 106,370,918
受取利息及び受取配当金	△ 13,000
支払利息	29,188,000
小計	98,143,000
利息及び配当金の受取額	13,000
利息の支払額	△ 29,188,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	68,968,000
2　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 148,151,000
基金取崩しによる収入	8,100,000
基金への繰入	△ 13,000
国庫補助金による収入	37,037,037
一般会計からの繰入金による収入	56,269,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 46,757,519
3　財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	191,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 143,717,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,282,180
資金増加額	69,492,661
資金期首残高	61,300,000
資金期末残高	130,792,661

給　与　費　明　細　書

1. 総括

（単位：千円）

区分		職員数 特別職（人）	職員数 一般職（人）	給与費 報酬	給与費 給料	給与費 賃金	給与費 手当	給与費 計	法定福利費	合計
補正後	損益勘定支弁職員	10	6	73	21,571		15,888	37,532	11,644	49,176
	資本勘定支弁職員									
	合　　計	10	6	73	21,571		15,888	37,532	11,644	49,176
補正前	損益勘定支弁職員	10	7	73	23,482		16,342	39,897	12,047	51,944
	資本勘定支弁職員									
	合　　計	10	7	73	23,482		16,342	39,897	12,047	51,944
補正額	損益勘定支弁職員		△ 1		△ 1,911		△ 454	△ 2,365	△ 403	△ 2,768
	資本勘定支弁職員									
	合　　計		△ 1		△ 1,911		△ 454	△ 2,365	△ 403	△ 2,768

	区分	管理職手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務手当	時間外手当	期末手当 勤勉手当
手当の内訳	補正後	399	1,056	625	696	10	839	11,368
	補正前	399	936	642	780	10	1,066	11,794
	補正額	0	120	△ 17	△ 84	0	△ 227	△ 426

	区分	児童手当
手当の内訳	本年度	895
	前年度	715
	補正額	180

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	△ 1,911	給与改定に伴う増減分			
		昇給に伴う増加分			
		その他の増減分	△ 1,911	異動に伴う増減　△1,911	
手当	△ 454	制度改正に伴う増加分			
		その他の増減分	△ 454	扶養手当　120 通勤手当　△ 17 住居手当　△ 84 時間外手当　△ 227 期末勤勉手当　△ 426 児童手当　180	

3. 給料及び手当の状況

(1)職員1人当たりの給与

区　　分		事務・技術職
補　正　後	平均給料月額（円）	298,250
	平均給与月額（円）	335,017
	平 均 年 齢（歳）	39.5
補　正　前	平均給料月額（円）	278,186
	平均給与月額（円）	432,221
	平 均 年 齢（歳）	36.1

(2)初任給

区　　分	事務・技術職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高校卒	147,100	147,100
大学卒	179,200	179,200

(3)級別職員数

区　　分	事務・技術職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
補　正　後	1級		
	2級	3	50.0
	3級		
	4級	1	16.7
	5級	1	16.7
	6級	1	16.7
	7級		
	計	6	100.1
補　正　前	1級	1	14.3
	2級	3	42.9
	3級		
	4級	1	14.3
	5級	2	28.6
	6級		
	7級		
	計	7	100.1

※構成割合については、表示単位未満四捨五入のため合計が100.0%にならない場合があります。

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
事務・技術職	主事 技師	副主任主事 副主任技師	主任主事 主任技師	係長 主幹	課長補佐 企画員	課長

(4)昇給

区　　分			事務・技術職
補正後	職員数（A）（人）		6
	昇給に係る職員数（B）（人）		6
	号級数別内訳	2号級（人）	
		4号級（人）	5
		6号級（人）	1
		8号級（人）	
	比率（B）／（A）（%）		100
補正前	職員数（A）（人）		7
	昇給に係る職員数（B）（人）		7
	号級数別内訳	2号級（人）	
		4号級（人）	7
		6号級（人）	
		8号級（人）	
	比率（B）／（A）（%）		100

(5)特殊勤務手当

区　　分	事務・技術職
給料総額に対する比率（%）	0.05
支給対象職員の比率(30年4月1日現在)(%)	50.0
代表的な特殊勤務手当の名称	徴収外勤務手当

(6)期末手当、勤勉手当

区　　分	支給期別支給率		支給率計（月分）	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	6月（月分）	12月（月分）		
補正後	2.125	2.225	4.35	有
補正前	2.125	2.225	4.35	有
一般会計の制度	2.125	2.225	4.35	有

(7)定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区　　分	20年勤続の者（月分）	25年勤続の者（月分）	30年勤続の者（月分）	最高限度（月分）	その他の加算措置等	備　考
支給率等	24.58688	33.27075	40.80375	47.709	定年前早期退職特例措置 1～21%加算	
一般会計の制度（支給率等）	同上	同上	同上	同上	同上	

(8)その他の手当

区　　分	一般会計の制度との異同	差　異　の　内　容
扶養手当	同じ	ー
管理職手当	同じ	ー
住居手当	同じ	ー
通勤手当	同じ	ー

平成30年度津和野町水道事業開始予定貸借対照表

（平成30年４月１日）

（単位：円）

資産の部			
1 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		34,487,390	
ロ 建物	215,266,921		
減価償却累計額	△ 130,386,402	84,880,519	
ハ 構築物	4,243,555,913		
減価償却累計額	△ 1,780,416,835	2,463,139,078	
ニ 機械及び装置	1,640,243,283		
減価償却累計額	△ 1,005,251,522	634,991,761	
有形固定資産合計			3,217,498,748
(2)投資その他の資産			
ロ 基金		121,025,985	
投資その他の資産合計			121,025,985
固定資産合計			3,338,524,733
2 流動資産			
(1) 現金預金			61,300,000
(2) 未収金		30,700,000	
貸倒引当金		△ 0	30,700,000
流動資産合計			92,000,000
資産合計			3,430,524,733
負債の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債			1,932,463,448
固定負債合計			1,932,463,448
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債			143,717,820
(2) 未払金			92,000,000
流動負債合計			235,717,820
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		1,877,158,986	
収益化累計額		△ 808,204,390	
繰延収益合計			1,068,954,596
負債合計			3,237,135,864
資本の部			
6 資本金			
(1) 資本金			193,388,869
資本金合計			193,388,869
資本合計			193,388,869
負債資本合計			3,430,524,733

平成30年度津和野町水道事業予定損益計算書

（平成30年４月１日から平成31年３月31日まで）

（単位：円）

1 営業収益			
(1) 給水収益	162,307,000		
(2) その他営業収益	604,000	162,911,000	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	43,324,000		
(2) 配水及び給水費	61,067,000		
(3) 総係費	34,708,000		
(4) 減価償却費	153,367,367		
(5) その他営業費用	0	292,466,367	
営業損失			△ 129,555,367
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	13,000		
(2) 他会計補助金	65,711,000		
(3) 長期前受金戻入	106,370,918		
(4) 雑収益	8,612,000		
(5) 消費税及び地方消費税還付金		180,706,918	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	29,188,000		
(2) 雑支出	0	29,188,000	151,518,918
経常利益			21,963,551
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,000		
(2) その他特別利益	7,000	8,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	3,286,000		
(2) その他特別損失	0	3,286,000	△ 3,278,000
当年度純利益			18,685,551
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			18,685,551

平成30年度津和野町水道事業予定貸借対照表

（平成31年３月31日）

（単位：円）

	資産の部			
1 固定資産				
(1)有形固定資産				
イ 土地		34,487,390		
ロ 建物	215,266,921			
減価償却累計額	△ 136,768,856	78,498,065		
ハ 構築物	4,391,706,913			
減価償却累計額	△ 1,870,229,218	2,521,477,695		
ニ 機械及び装置	1,640,243,283			
減価償却累計額	△ 1,062,424,052	577,819,231		
有形固定資産合計			3,212,282,381	
(2)投資その他の資産				
ロ 基金		112,938,985		
投資その他の資産合計			112,938,985	
固定資産合計				3,325,221,366
2 流動資産				
(1) 現金預金			130,792,661	
(2) 未収金		30,700,000		
貸倒引当金		△	30,700,000	
流動資産合計				161,492,661
資産合計				3,486,714,027
	負債の部			
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債			1,978,571,291	
固定負債合計				1,978,571,291
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債			144,892,157	
(2) 未払金			92,000,000	
(3) 引当金				
イ 賞与等引当金		3,286,000		
引当金合計			3,286,000	
(4) 未払消費税等				
流動負債合計				240,178,157
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		1,970,465,467		
収益化累計額		△ 914,575,308		
繰延収益合計				1,055,890,159
負債合計				3,274,639,607
	資本の部			
6 資本金				
(1) 資本金			193,388,869	
資本金合計				193,388,869
7 剰余金				
(1)利益剰余金				
イ 建設改良積立金		0		
ロ 当年度未処分利益剰余金		18,685,551		
利益剰余金合計			18,685,551	
剰余金合計				18,685,551
資本合計				212,074,420
負債資本合計				3,486,714,027

Ⅰ　重要な会計方針に係る事項に関する注記

当年度より地方公営企業法の適用を受け、地方公営企業会計に移行する。

1　固定資産（償却資産）の減価償却の方法

(1)　有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	10年～50年
構築物	40年～60年

2　引当金の計上方法

(1)　賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当及び法定福利費等の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上する。

(2)　貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上する。

(3)　退職給付引当金

職員の退職手当は、水道事業が毎期支出する退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

3　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

Ⅱ　予定貸借対照表等に関する注記

1　後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して１年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計が負担すると見込まれる額は 928,920,628円である。

Ⅲ　リース契約に関する注記

1　リース料総額が 300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法にかかる方法に準じた会計処理を行っている。

平成30年度　津和野町水道事業会計補正予算説明書

収益的収入及び支出

収　　入　　（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計
１．水道事業収益			344,296	13,049	357,345
	２．営業外収益		168,345	13,049	181,394
		２．他会計補助金	58,962	6,749	65,711
		７．雑収益	3,000	6,300	9,300

支　　出　　（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計
１．水道事業費用			319,778	13,004	332,782
	１．営業費用		286,759	13,049	299,808
		１．原水及び浄水費	45,844	81	45,925
		２．配水及び給水費	52,521	12,398	64,919

（単位：千円）

節	金　額	説　　明	
1. 一般会計補助金	6,749	他会計補助金	6,749
2. その他雑収益	6,300	移設補償費	6,300

（単位：千円）

節	金　額	説　　明	
1. 給料	△ 1,442	一般職給料	△ 1,442
2. 手当	△ 743	期末勤勉手当	△ 493
		扶養手当	△ 240
		住居手当	174
		通勤手当	128
		時間外手当	△ 72
		児童手当	△ 240
3. 賞与等引当金繰入額	△ 281	賞与等引当金繰入額	△ 281
6. 法定福利費	△ 285	共済組合負担金	△ 285
19. 委託料	20	水道施設管理委託料	20
22. 修繕費	2,812	施設修繕料	2,812
1. 給料	△ 481	一般職給料	△ 481
2. 手当	566	期末勤勉手当	△ 82
		扶養手当	360
		住居手当	△ 84
		通勤手当	△ 25
		時間外手当	△ 23
		児童手当	420
3. 賞与引当金繰入額	△ 48	賞与等引当金繰入額	△ 48
6. 法定福利費	213	共済組合負担金	213
22. 修繕費	2,148	水道施設修繕費	2,000
		水道メータ改造修理	148

款	項	目	補正前の額	補正額	計
		４．総係費	35,026	570	35,596
	３．特別損失		3,331	△ 45	3,286
		４．過年度損益修正損	3,331	△ 45	3,286

節	金　額	説　　明	
25. 工事請負費	10,000	工事請負費	10,000
1. 給料	12	一般職給料	12
2. 手当	△ 207	期末勤勉手当	219
		住居手当	△ 174
		通勤手当	△ 120
		時間外手当	△ 132
3. 賞与引当金繰入額	284	賞与等引当金繰入額	284
4. 賃金	792	臨時雇賃金	792
6. 法定福利費	14	共済組合負担金	14
8. 退職手当組合負担金	△ 325	退職手当組合負担金	△ 325
1. 過年度損益修正損	△ 45	過年度分引当金繰入額	△ 45

資本的収入及び支出

収　　入　　（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計
１．資本的収入			228,871	71,000	299,871
	１．企業債		120,000	71,000	191,000
		１．企業債	120,000	71,000	191,000

支　　出　　（単位：千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計
１．資本的支出			303,718	13	303,731
	３．投資		0	13	13
		１．基金費	0	13	13

（単位：千円）

節	金　額	説　　明
1. 企業債	71,000	企業債　71,000

（単位：千円）

節	金　額	説　　明
1. 積立金	13	基金利息積立金　13